

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)		
山口市	吉敷(中尾)地区(中尾西・中尾東上・中尾東下)		
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月	
平成27年2月	平成31年3月	令和3年3月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	54 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	28.3 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	7.8 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7.2 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	5.07 ha

2 対象地区の課題

狭小不整形で、道や水の条件が悪い農地が多い。
担い手の高齢化が進み、後継者不足である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中尾西・中尾東上・中尾東下それぞれ、中心経営体は現状維持に努める。また、条件の良い農地は、拡大意向のある中心経営体が集積していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

・現状維持に努めるとともに、耕作放棄地を増やさないようにする。
・水稲だけでなく、地域に合った他の作目をまとまって作れないか、考えていく。
・拡大意向のある中心経営体が集積できるように、関係機関や他の中心経営体が協力し、情報共有や地域への声掛け等を行っていく。

5 中心経営体

11経営体

- ①現状の経営面積合計 14.70ha
②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大19.77ha
(地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計②-① 5.07ha)